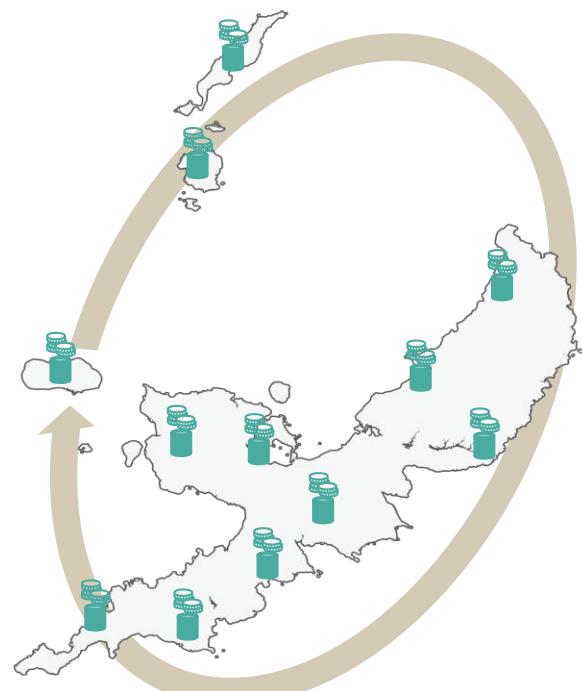


沖縄やんばるDMOの概要と会員募集について

**北部広域市町村圏事務組合
DMO設立準備プロジェクトチーム**

沖縄やんばるDMOとは(概要・設立背景)

概要	名称	沖縄やんばるDMO
	法人形態	一般社団法人
	設立主体	北部広域市町村圏事務組合
	設立時期	令和8年3月(予定)
設立背景		<p>◆ 北部地域は、海や山の豊かな自然環境や古くから受け継がれてきた歴史・文化など多様な観光資源を有し、年間450万人以上の観光客が訪れる沖縄県内でも重要な観光エリアとなっている。</p> <p>◆ しかし、二次交通や旅マエの情報発信不足により、滞在時間や宿泊日数が短く、観光による地域経済への波及効果は十分に発揮されていない。</p> <p>◆ さらに、北部地域は沖縄本島の半分を占める広大なエリアであり、移動や周遊を促す仕組みづくり、滞在型観光の推進など各市町村単独では解決が困難な広域的課題が多く存在する。</p> <p>◆ そこで、観光を軸に北部12市町村が連携し、北部地域全体の所得の向上と経済効果の最大化を図る中核組織として、地域DMO（沖縄やんばるDMO）の設立が検討してきた。</p>
		<p>やんばる地域に訪れる観光客の周遊効率を高めることで、地域全体の所得向上・経済効果の最大化を図る</p>
		

沖縄やんばるDMOが実施する事業の全体図

沖縄やんばるDMOは、やんばる地域を対象地域として、「マーケティング事業」と「マネジメント事業」の2つの観点から事業を展開する。

沖縄やんばるDMOの事業内容

やんばる地域に観光客を誘客するための事業（マーケティング事業）

観光客（市場）誘客を目的に①～⑤の事業を実施

①市場調査

観光動向の分析

分析結果の共有

②マーケティング・
ブランディング

やんばる地域のブランド構築・開発

③商品開発

地域内周遊商品の開発（テーマ別）

④一般消費者向け活動

観光ウェブサイト構築・運営による情報発信

広報ツール作成

⑤観光事業者向け活動

イベント・旅行博
への出展

観光客への情報発信

旅行会社・メディアへの働きかけ

持続的な観光地を形成するための事業（マネジメント事業）

観光客・地域住民・事業者向けに①～④の事業を実施

①受入環境整備

二次交通の整備

インバウンド対応

観光案内

②地域理解促進

住民への理解促進

生活環境の保全

③人材育成・確保

地域観光人材育成・確保

④ルール・マナー等の
整備・発信

観光ルール・マナー
の
整備促進

観光危機管理体制
の整備

事業ロードマップ（R7～R11年度）

R7-R11では、以下の全体スケジュールで事業を展開する。

※リーディングプロジェクト事業は北部広域市町村圏事務組合が先行して令和7年度に実施。

			凡例	準備期間	実施	★R7年度のリーディングプロジェクト	
マーケティング事業	○北部地域観光プラットフォーム整備事業★	方針策定	PFの構築	普及活動	観光データマネジメントプラットフォームの本格運用（保守・運用）		
	○北部地域観光情報発信ホームページ（ブランディングサイト）構築事業	方針策定	ウェブサイト構築	普及活動	ホームページの本格運用（保守・運用）		
	○観光地としてのやんばるブランド構築事業 ○地域内周遊商品の開発事業 ○旅行博等への共同出展事業 ○法人マーケット向けの誘客事業					実施内容の詳細はDMO設立とあわせてR7年度に検討	
	○本部港クルーズ船受入体制構築・支援事業★	基礎調査	方針策定	体制構築	実証	本格的な事業の実施	
	○北部地域観光周遊計画策定事業★	基礎調査	方針検討	計画策定	実証1	実証2	本格的な実装
○北部地域観光人材育成事業★	基礎調査	方向性の検討	実証		育成事業の実施	実施内容の詳細はDMO設立とあわせてR7年度に検討	
○地域住民・地域事業者とのコミュニケーション事業 ○ルール周知・啓蒙活動業務 ○やんばる地域の観光危機管理体制整備事業							

一般社団法人沖縄やんばるDMO会員募集概要(案)

募集区分

- ① **人的支援（出向・派遣）**：企業に所属する職員をDMOへ出向（または派遣）し、観光振興や官民連携事業の実務に従事する。
- ② **金銭的支援**：（会費）年会費等により、DMOの事業運営を資金面で支援。
- ③ **物的・技術支援**：製品・サービス・技術等の提供により、DMO事業を支援。

応募・選考

応募期間

- ① **人的支援**：令和8年1月20日(火)～2月16日(月) 17時15分まで
- ② **金銭・物的支援**： 令和8年1月20日(火)から令和8年4月10日(金)17時15分まで（一次募集）
※上記期間で申請のあった会員については、設立協力企業として4月下旬に予定している沖縄やんばるDMOのプレスリリース時に発表する。
※令和8年4月13日(月)以降も随時受付を行う

出向：書類+面接 **会費・物的**：書類審査のみ

決定：DMO設立準備委員会承認 → 法人設立後に協定締結

応募方法：会員応募申請書(様式1)に必要事項を記入のうえ、電子メールで提出

人的支援 内容

- ① **人数**：1名
- ② **期間**：令和8年4月～令和10年3月 または令和8年4月～令和11年3月
- ③ **費用**：人件費に係るDMO負担上限 300万円
- ④ **求める人物像**：やんばるの観光振興への強い意欲/ 新規事業・組織運営への挑戦意欲/企業経験を地域づくりに活かせる人材

年会費は以下のとおりとし、1口は10,000円とする。

① やんばる域内

- 地方公共団体・教育機関：0口
- 沖縄本島北部12市町村の観光協会とその会員：0口
ただし、該当する会員は、本社や支社が沖縄本島北部12市町村にあることとする。
- 上記以外 1口以上

② やんばる域外 ●県内：3口以上 ●県外：10口以上

※0口対象者も任意で1口10,000円納入可

物的・技術 支援内容

- ① **製品・サービス・技術等の提供**により、DMO事業を支援。

一般社団法人沖縄やんばるDMO(仮称)会員の基本特典

基本特典

1

観光DMP等の勉強会への参加



【内容】観光データの見方・読み解き方・施策立案への活用方法などをテーマとした勉強会・意見交換会に参加できる。

【価値】“経験と勘”から“データに基づく観光経営”への転換

3

年次総会等への参加



【内容】年次総会、事業報告会などDMOの運営・方針共有の場へ参加できる。

【価値】行政・企業・大学等とのネットワーク形成

5

広域的かつ公益的な 観光振興に資する共同事業の機会



【内容】広域プロモーションや実証事業、官民連携プロジェクトなど、やんばる全体の観光振興に資する共同事業への参画機会を創出。

【価値】地域貢献と事業機会の両立（CSR + 事業性）

2

刊行物等の配布



【内容】事業報告書・戦略資料・調査レポート等DMOが作成・収集した各種資料を提供。

【価値】調査コストをかけずに、信頼性の高い情報を入手

4

沖縄やんばるDMOウェブサイトでの紹介



【内容】DMO公式ウェブサイトにおいて、会員・協力企業として紹介する。

【価値】「やんばると共に取り組む企業・団体」というブランド価値の付加

6

やんばるの観光振興に資する情報提供の機会



【内容】観光施策・観光動向などやんばるの観光に関する最新情報を提供する。

【価値】地域内外の動きを踏まえた戦略立案が可能

一般社団法人沖縄やんばるDMO会員のメリット

会員メリット

1

社員の人材育成・スキル獲得



- ・多様なステークホルダーとの協業や新規法人設立、新規事業の立ち上げの経験から、プロジェクトマネジメントスキルを体得
 - 官民連携等の多様な事業者をまたいだ調整能力等を自社の事業のプロジェクトマネジメントへ生かすことが可能

3

産学官連携プロジェクト



- ・やんばる地域には名桜大学や沖縄高専があり、域内外の民間企業と、自治体と、産官学を連携したプロジェクトが多い
 - 官民に加えアカデミックとの接点や学生との共同プロジェクト推進による知見やネットワーク拡充、リクルーティングの機会創出

2

域内外のビジネスネットワーク構築による チャネルやパートナー開拓、新規事業開発



4

DMO共創による企業認知度・価値向上



- ・やんばるDMO設立会員としてのブランディング
 - 地域振興に取り組む企業としてのブランディングに繋がる
 - やんばる地域の魅力が高まり、観光客の量・質の向上が間接的に貴財団の事業へと寄与する